

## 2024 年度入学試験問題

## 選 択(日本史, 世界史, 政治・経済, 数学)

(60 分)

## 注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子は開かないでください。
2. この問題冊子は 42 ページあります。試験中、ページの脱落等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。  
解答用紙(マークシート)の汚れなどに気づいた場合も、同様に知らせてください。
3. 解答用紙(マークシート)は折り曲げたり、汚したりしないでください。
4. 数学を解答するものは、解答上の注意が裏表紙に記載してあるので、この問題冊子を裏返して必ず読んでください。ただし、問題冊子を開いてはいけません。
5. 解答は、すべて解答用紙(マークシート、数学とその他の科目は解答用紙が異なります)に記入し、解答用紙(マークシート)の枠外には、なにも書かないでください。
6. 下記の選択科目のうちから 1 科目を選択して解答してください。解答用紙にマークする際にも注意してください。(※数学とその他の科目は解答用紙が異なります)

選択科目	ページ	試験問題
日本史	1 ページ～14 ページ	問 1～問 40
世界史	15 ページ～26 ページ	問 1～問 40
政治・経済	27 ページ～39 ページ	問 1～問 40
数学	40 ページ～42 ページ	ア～ハ

7. マークは必ず HB の黒鉛筆を使用し、訂正する場合は、完全に消してからマークしてください。
8. 監督者の指示に従って、解答用紙(マークシート)に解答する科目・受験番号をマークするとともに、受験番号および氏名を記入してください。
9. 解答する科目、受験番号、解答が正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。
10. 筆記用具以外は、使用しないでください。
11. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

# 日本史

(60分)

## 注意事項

1. 試験問題は、問1～問40まであります。

解答用紙(マークシート)には、問題番号が1～50、選択肢が①～⑩まで印刷されていますが、解答にあたっては、問1～問40までの各設問に指示された選択肢の数の中から選んで解答してください。

2. 解答する科目、受験番号、解答が正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。

## 問題 I

次の文章を読み、以下の設問に答えなさい。

遣唐使が中止された9世紀末以降も、民間の商人らにより大陸からの文物が輸入され、<sup>(1)</sup>それらは「唐物」として珍重され続けた。9世紀の弘仁・貞観文化が唐の直接的な影響を強く受けたものであったのに対し、<sup>(2)</sup>貴族社会を中心としてこれまで受け入れられた大陸文化を踏まえ、日本人の人情や嗜好を加味し、さらに日本の風土にあうように工夫した、優雅で洗練された文化が生み出された。このような文化のことを国風文化という。

文化の国風化を象徴するのが〔ア〕の発達である。9世紀に入ると〔イ〕の字体が崩されて草書体となり、それがさらに簡略化されて、〔ウ〕が成立し、漢字の一部分をとった〔エ〕が表音文字として用いられた。公式の場では、〔オ〕だけで文章が記されたが、<sup>(3)</sup>純粋な漢文とはかなり異なる和風の漢文体で書かれ、藤原道長の日記『(4)』はその例である。このように、日本語を書きあらわすための文字等の工夫が進んでいくにしたがい、それらを用いて人々の感情や感覚を、日本語で生き生きと伝えることが可能となった。

まず、和歌がさかんになり、10世紀に入ると、『古今和歌集』が成立する。この序文(仮名序)において、「<sup>(5)</sup>近き世に、その名聞こえたる人」として批評された6人の歌人がいたが、<sup>(6)</sup>在原業平もそのひとりである。『古今和歌集』の成立以後も歌合せなどが盛んに開催されるようになり、<sup>(7)</sup>勅撰和歌集も相次いでつくられた。

摂関政治が全盛期を迎えた10世紀末以降になると、紫式部の『(9)』が生まれた。これは宮廷貴族の生活を題材にした大作であり、皇后定子に仕えた清少納言が宮廷生活の体験を随筆風に記した『枕草子』とともに、国文学で最高の傑作とされている。このほか、日記として、<sup>(10)</sup>紀貫之の『(11)』をはじめとして、藤原道綱の母の『(12)』や菅原孝標の女の『(13)』などがある。

10世紀以降、浄土教の流行にともない、これに関係した建築・美術品が多くつくられるようになった。藤原頼通の建立した(14)は、阿弥陀堂の代表的な遺構である。(14)の本尊である阿弥陀如来像をつくった(15)は、従来的一本造にかわる寄木造の手法を完成し、末法思想を背景とする仏像の大量需要にこたえた。

問 1 下線部(1)に関して、これを建議した人物について述べたア～オのうち、正しいものの個数を選び、その番号をマークしなさい。

ア. 文章博士であった。

イ. 『菅家文草』を著した。

ウ. 宇多天皇は藤原基経の死後、関白をおかず、この人物を重く用いた。

エ. 901年、大宰権帥に左遷され、その任地で死去した。

オ. 死後、この人物は怨霊として恐れられるようになり、これを鎮めるために、京都には北野天満宮が、この人物の墓所には太宰府天満宮がつくられた。

- ① 1個      ② 2個      ③ 3個      ④ 4個      ⑤ 5個

問 2 下線部(2)に関して、この文化での建築・美術作品として誤っているものを選び、その番号をマークしなさい。

① 教王護国寺両界曼荼羅

② 屏風土代

③ 室生寺弥勒堂釈迦如来坐像

④ 風信帖

⑤ 観心寺如意輪観音像

問 3 下線部(3)に関して、空欄〔ア〕～〔オ〕に入る語句の組合せとして、最も適するものを選び、その番号をマークしなさい。

① ア. 平がな                      イ. 片かな                      ウ. かな文字

エ. 万葉がな                      オ. 漢字

② ア. 平がな                      イ. 漢字                      ウ. 万葉がな

エ. 片かな                      オ. かな文字

③ ア. かな文字                      イ. 万葉がな                      ウ. 平がな

エ. 片かな                      オ. 漢字

④ ア. かな文字                      イ. 漢字                      ウ. 片かな

エ. 平がな                      オ. 万葉がな

⑤ ア. 漢字                      イ. 万葉がな                      ウ. 平がな

エ. 片かな                      オ. かな文字

問 4 空欄( 4 )に最も適するものを選び、その番号をマークしなさい。

① 御堂関白記

② 土佐日記

③ 蜻蛉日記

④ 更級日記

⑤ 小右記

問 5 下線部(5)に関して述べた文として、誤っているものを選び、その番号をマークしなさい。

- ① 醍醐天皇の勅命により編纂された和歌集である。
- ② 『万葉集』以降の秀歌約 1100 首を集めたものである。
- ③ 序文は真名序、仮名序の 2 つあり、真名序は紀淑望が執筆した。
- ④ 藤原定家、紀友則らにより編纂された和歌集である。
- ⑤ 優美・繊細・技巧的な歌風で「古今調」と呼ばれ、「万葉調」と対比される。

問 6 下線部(6)に関して、この 6 人として誤っているものを選び、その番号をマークしなさい。

- ① 小野小町                      ② 大友黒主                      ③ 喜 撰
- ④ 小野篁                        ⑤ 遍 昭

問 7 下線部(7)に関して、この人物を主人公とした物語として、正しいものを選び、その番号をマークしなさい。

- ① 大和物語                      ② 落窪物語                      ③ 宇津保物語
- ④ 伊勢物語                      ⑤ 源氏物語

問 8 下線部(8)に関して、勅撰和歌集として誤っているものを選び、その番号をマークしなさい。

- ① 後撰和歌集                      ② 金槐和歌集                      ③ 後拾遺和歌集
- ④ 金葉和歌集                      ⑤ 詞花和歌集

問 9 空欄( 9 )に最も適するものを選び、その番号をマークしなさい。

- ① 大和物語                      ② 落窪物語                      ③ 宇津保物語
- ④ 伊勢物語                      ⑤ 源氏物語

問10 下線部(10)に関して、この随筆はわが国の三大随筆の 1 つと言われているが、作者と作品名を示したア～オのうち、三大随筆の組合せとして、最も適するものを選び、その番号をマークしなさい。

- ア. 鴨長明 『方丈記』
- イ. 兼好法師 『徒然草』
- ウ. 慈円 『愚管抄』
- エ. 藤原定家 『明月記』
- オ. 唯円 『歎異抄』

- ① ア イ    ② ア エ    ③ イ ウ    ④ イ エ    ⑤ ウ オ

問11 空欄( 11 )に最も適するものを選び、その番号をマークしなさい。

- ① 御堂関白記                      ② 土佐日記                      ③ 蜻蛉日記  
④ 更級日記                      ⑤ 小右記

問12 空欄( 12 )に最も適するものを選び、その番号をマークしなさい。

- ① 御堂関白記                      ② 土佐日記                      ③ 蜻蛉日記  
④ 更級日記                      ⑤ 小右記

問13 空欄( 13 )に最も適するものを選び、その番号をマークしなさい。

- ① 御堂関白記                      ② 土佐日記                      ③ 蜻蛉日記  
④ 更級日記                      ⑤ 小右記

問14 空欄( 14 )に最も適するものを選び、その番号をマークしなさい。

- ① 石山寺                              ② 醍醐寺                              ③ 法成寺  
④ 法界寺                              ⑤ 平等院鳳凰堂

問15 空欄( 15 )に最も適するものを選び、その番号をマークしなさい。

- ① 運慶    ② 快慶    ③ 定朝    ④ 康勝    ⑤ 円空

## 問題Ⅱ

次の文章を読み、以下の設問に答えなさい。

明治・大正と日本は、二つのおおきな民主化運動を経験している。自由民権運動<sup>(16)</sup>と大正デモクラシーである。自由民権運動は、政府に対して民主的改革を要求した政治運動という色彩が強い。自由民権運動には、政社<sup>(17)</sup>を中心として展開したこと、政府機関が改編されたこと、あるいは地方統治制度が整備<sup>(18)</sup>されたこと、多くの憲法私案<sup>(19)</sup>がつくられたことなどさまざまな特徴がある。<sup>(20)</sup>

大正デモクラシーもやはり民主化運動であるが、自由民権運動よりもはるかに広範で多元的な運動であった。その領域は、政治にとどまらず社会や労働、教育、文化、文学、芸術などさまざまな分野におよんだ。そのため、大正デモクラシー自体は、組織化された「運動」というよりも「風潮」として語られる場合が多い。大正期に民主化運動が展開した背景には、近代教育を受けた世代が政治や実業の世界に進出するようになったこと、世界的な民主主義思想の広がり、あるいは市民社会追求への気風が高まったことなどがある。その根底にあってこの風潮の原動力となったのは、19世紀後半以来の産業の勃興と発展である。

産業の発展は生活を豊かにする一方で、多くの社会問題を生み出した。なかでも、格差や公害の問題はおおしく、貧民や劣悪な労働条件で働く労働者の状態が問題視された。横山源之助は貧民の生活や労働状態を調査し『( 21 )』(1899年刊)として発表した。また、1881年に設置された( 22 )の実態調査である『職工事情』は工場法立案の基礎資料となった。公害問題では、輸出品として期待されていた銅の生産増加にともない、別子、小坂、足尾などの各地で煙害や鉛毒問題が発生した。最も知られているのは田中正造<sup>(23)</sup>が取り組んだ足尾鉛毒事件である。日本に労働組合ができたのもこのころである。サミュエル・ゴンパーズなどアメリカの労働運動家の影響を受けた( 24 )らは、労働組合期成会を結成して労働運動の指導にのりだし、鉄工組合や日本鉄道矯正会などの労働組合が組織され、熟練工を中心に労働者が団結して資本家に対抗し始めた。

社会運動が本格化するのには、大正デモクラシー後期の第一次世界大戦後である。1916年に吉野作造<sup>(25)</sup>が「憲政の本義を説いて其有終の美を済すの途を論ず」を『( 26 )』で発表したように、もともと大正デモクラシーの風潮は穏健であった。しかし、戦後になると、ロシア革命や米騒動、工業化や戦後恐慌の影響で運動はしだいに戦闘的になる。労働運動では、第一次世界大戦前の1912年に労資協調を掲げて設立された友愛会が、大戦後の1919年に大日本労働総同盟友愛会と改称して1920年に上野で第1回メーデーを主催し、1921年には日本労働総同盟と改称した。さらに、小作争議<sup>(27)</sup>や社会主義運動<sup>(28)</sup>、女性解放運動などさまざまな分野でも組織的な運動が展開された。

都市化と工業化の進展によって都市の景観も市民生活もおおしく変貌した。大都市では

会社員や銀行員、公務員などのいわゆる俸給生活者(サラリーマン)が大量にあらわれた。これは、工業生産額の増大による管理者層(新中間層)の需要増大を示している。また、女性の社会進出もすすみ、職業婦人とよばれる仕事をもつ女性がみられるようになった。これらの現象の基盤には、近代教育制度の浸透があった。日露戦争後にはほとんどの国民が文字を読めるようになり、1920年代には中学校(旧制)の生徒は急増し、高等教育機関も拡充された。また、大学令も制定され大学数も大学生も増え、大正デモクラシーの風潮のなかで、多様な学問や芸術が発達した。

問16 下線部(16)に関して述べた文として、正しいものを選び、その番号をマークしなさい。

- ① 板垣退助や後藤象二郎ら征韓論に反対していた元参議が、国会開設を主張する民撰議院設立の建白書を政府に提出し、これ以後、自由民権運動が急速に展開した。
- ② 民権運動の中心であった立志社は、国会開設を求める意見書を政府に提出し受理された。
- ③ 当初、自由民権運動を担ったのは士族であったが、豪農・地主や都市の商工業者、府県会議員なども運動に参加するようになっていった。
- ④ 運動の激化とともに、政府は集会条例を定めて政社の活動を制限し、治安維持法によって結社の組織者と参加者を処罰した。

問17 下線部(17)に関して、政社や政党が設立された順番として正しいものを選び、その番号をマークしなさい。

- ① 愛国社→立志社→自由党→立憲改進黨
- ② 立志社→愛国社→立憲改進黨→自由党
- ③ 立志社→愛国社→自由党→立憲改進黨
- ④ 愛国社→立志社→立憲改進黨→自由党

問18 下線部(18)に関して述べた文として、誤っているものを選び、その番号をマークしなさい。

- ① 1875年に漸次立憲政体樹立の詔がだされた。
- ② 行政諮問機関である元老院が設置された。
- ③ 最高裁判所にあたる大審院が設置された。
- ④ 府知事・県令からなる地方官会議が設置された。

問19 下線部(19)に関して述べた文として、誤っているものを選び、その番号をマークしなさい。

- ① 地方では府知事や県令の判断で公選制の民会が設置されはじめていたが、全国的な統一規則は時期尚早として定められず、府県予算案の審議権は府県会に与えられなかった。
- ② 廃藩置県後に設置された画一的な行政区画である大区・小区をやめ、旧来の郡・町・村を行政単位として復活させた。
- ③ 府県下の行政区画は、市街地は区、その他は郡とされ、郡の下では江戸時代以来の町や村が行政の末端組織とされた。
- ④ 府県税や民費などとして徴収されてきた複雑な諸税を地方税に統一して、府県財政の確立をはかった。

問20 下線部(20)に関して、憲法私案の立案者、名称、内容の特徴の組合せとして正しいものを選び、その番号をマークしなさい。

- ① 中江兆民 — 「東洋大日本国国憲按」 — 主権在民・人権保障
- ② 植木枝盛 — 「日本憲法見込案」 — 主権在民・抵抗権
- ③ 立志社 — 「五日市憲法草案」 — 君民同治・三権分立
- ④ 交詢社 — 「私擬憲法案」 — 議院内閣制・国务大臣連帯責任制

問21 空欄( 21 )に最も適するものを選び、その番号をマークしなさい。

- ① 最暗黒の東京
- ② 女工哀史
- ③ 労働世界
- ④ 日本之下層社会

問22 空欄( 22 )に最も適するものを選び、その番号をマークしなさい。

- ① 工部省
- ② 農商務省
- ③ 内務省
- ④ 司法省

問23 下線部(23)に関して述べた文として、正しいものを選び、その番号をマークしなさい。

- ① 田中正造は群馬県選出の貴族院議員であったが、議員を辞して明治天皇に直訴までおこなった。
- ② 足尾銅山は三菱財閥の経営する鉱山であった。
- ③ 議員辞職後も、田中正造は遊水池がつくられた谷中村に暮らし、鉱毒事件の解決に取り組んだ。
- ④ 利根川に流出した鉱毒が漁業や流域の田畑に被害を与えた。

問24 空欄( 24 )に最も適するものを選び、その番号をマークしなさい。

- ① 高野房太郎      ② 山川均      ③ 堺利彦      ④ 鈴木文治

問25 下線部(25)に関して述べた文として、誤っているものを選び、その番号をマークしなさい。

- ① 吉野作造は国民主権などの意味を含む「民主主義」という語と区別するために、「民本主義」という言葉を用いた。  
② 東京大学では時代の変化に敏感であった学生たちが、吉野作造の思想を危険であると見なし、東大新人会を組織して対抗した。  
③ 民本主義や天皇機関説は、大正デモクラシーの理論的支柱となった。  
④ 1918年に黎明会を組織して全国的な啓蒙活動をおこない、時代の趨勢は平和と協調にあるとする論説を通じて知識人層を中心におおきな影響を与えた。

問26 空欄( 26 )に最も適するものを選び、その番号をマークしなさい。

- ① 中央公論      ② 東京朝日新聞  
③ 改 造      ④ 文藝春秋

問27 下線部(27)に関して述べた文として、誤っているものを選び、その番号をマークしなさい。

- ① 1920年には社会主義者の大同団結組織として日本社会主義同盟が発足した。  
② 社会主義勢力内部では無政府主義者と共産主義(マルクス・レーニン主義)者が対立していた。  
③ ロシア革命の影響で社会運動全体における共産主義の影響力が著しく増大した。  
④ 大正デモクラシーのもと、日本共産党がコミンテルンの日本支部として合法的に結成された。

問28 下線部(28)に関して述べた文として、誤っているものを選び、その番号をマークしなさい。

- ① 平塚らいてう(明)らによって結成された青鞞社は文学者団体である。  
② 平塚らいてう(明)や市川房枝らによって1920年に設立された新婦人協会は、参政権の要求など女性の地位を高める運動をすすめた。  
③ 新婦人協会などによる運動の結果、1922年に女性の政治運動参加を禁じた治安警察法第5条が改正されたが、まだ政治演説会に参加できるまでにはいたらなかった。  
④ 山川菊栄や伊藤野枝らは赤瀾会を結成して社会主義の立場から女性運動を展開した。

問29 下線部(29)に関して述べた文として、誤っているものを選び、その番号をマークしなさい。

- ① 職業婦人は第一次世界大戦中から戦後の経済発展を契機に職業を持った女性が社会進出したことから出た呼称である。
- ② 職種としては、教師、電話交換手、タイピスト、バスガール、デパートの店員などであった。
- ③ 女性の洋装化が進み、大都市ではモガと呼ばれる姿が見られた。
- ④ 女性や年少者の就業時間の限度や深夜業の禁止を定めた日本で最初の労働者保護法である労働基準法が公布された。

問30 下線部(30)に関して述べた文として、正しいものを選び、その番号をマークしなさい。

- ① 西田幾多郎は、ニーチェなどの西洋哲学を研究するとともに、仏教美術や日本思想史を研究し、『風土』『古寺巡礼』などを著した。
- ② 和辻哲郎は、『古事記』『日本書紀』の文献学的批判をおこない、古代史の科学的解明に貢献したが、国粹主義者から天皇の権威をおかす不敬と非難され、『神代史の研究』など発売禁止処分となり出版法違反で起訴された。
- ③ 津田左右吉は、新カント派ベルグソンの哲学を中心に禅などの東洋思想を加味して研究し、『善の研究』を著して独自の哲学体系を打ち立てた。
- ④ 柳田国男は、農商務省の役人として農村を見聞して農政学者としても活躍したが、民間伝承の調査研究をして無名の民衆の生活史をあきらかにする民俗学の確立に貢献した。

次ページ以降にも問題があります。

### 問題Ⅲ

次の文章を読み、以下の設問に答えなさい。

1945年10月、GHQは( 32 )内閣に憲法改正を指示し、これに従い( 32 )内閣は憲法問題調査委員会を設置した。<sup>(31)</sup>以下は、日本国憲法の第一条と第二八条である。

第一条 天皇は、日本国の象徴であり日本国民統合の象徴であつて、この地位は、主権の存する日本国民の総意に基く。

第二八条 勤労者の団結する権利及び団体交渉その他の団体行動をする権利は、これを保障する。

第一条について、天皇は「日本国の象徴」とあるが、憲法問題調査委員会は、当初、天皇の統治権を認める改正試案を作成していた。しかし、これを不十分としたGHQは改正草案を作成し、日本政府に提示した。GHQが改正草案を作成する際に参照したのが、「憲法草案要綱」である。「憲法草案要綱」は、東京大学で統計学などを教えていた( 33 )や法学者であった鈴木安蔵らを中心に結成された憲法研究会によって起草されたものである。( 33 )は、兄の影響で労働問題に関心を持ち、のちに東京大学を辞して大原社会問題研究所の創立に関わり、初代所長に就任した。

大原社会問題研究所は、1919年に大原孫三郎によって創設された民間の社会・労働関係を扱う研究機関である。<sup>(34)</sup>戦後の激しいインフレによる財政状況の悪化から1949年にいったん解散を余儀なくされたが、<sup>(35)</sup>法政大学の附置研究所となり、現在は法政大学大原社会問題研究所として存続している。

第二八条について、この条文の内容は労働問題に関わるものであるが、日本国憲法が制定される前に、GHQによる労働政策はすでに着手されていた。1945年12月に労働組合法が制定され、団結権・団体交渉権・争議権が保障された。労働組合法によって、官公庁や民間企業においてすぐさま労働組合が結成され、一方で全国的な組織として右派と左派の組合がそれぞれ結成された。<sup>(36)</sup>

GHQの影響もあり、左派の労働組合が弱体化する一方で、1950年になると、GHQから支持を得た( 37 )が結成された。1950年代半ば以降の技術革新による労働生産性の向上や若者世代を中心とする労働者不足、そして「春闘」方式を用いた労働運動の活発化によって労働者の賃金は上昇し、時代は戦後復興から高度経済成長へ向かった。技術革新による経済成長をリードした産業<sup>(38)</sup>では、おもにアメリカからの技術や経営手法を積極的に取

り入れ、生産性を上げていった。若年層の労働力不足については、中学校あるいは高等学校を卒業した若者の多くが太平洋ベルト地帯へ就職口を求めて流入したため、とりわけ地方の産業は労働力不足問題に直面した。春闘は、毎年春頃に労働組合が経営者側に対して賃上げや労働時間の短縮など労働条件を改善するために行う交渉のことであり、1955年からはじまった。この春闘の指導部として機能したのが( 37 )である。<sup>(39)</sup>

1955～57年は「神武景気」を迎え、日本が高度経済成長を成し遂げる過程で労働組合は、概して対立から協調へ労使協調路線を歩んでいくことになる。こうして労使協調を含む日本独自の経営のあり方、日本的経営が確立していった。<sup>(40)</sup>

**問31** 下線部(31)について、GHQによる民主化政策について述べた文として、誤っているものを選び、その番号をマークしなさい。

- ① 寄生地主制を排除する農地改革を実施させたが、さほどの効果がなかったため、さらに第二次農地改革に着手させた。
- ② 三井や三菱、住友など近代日本において隆盛した15財閥に対して、株式所有による傘下企業の支配をやめさせた。
- ③ 衆議院と参議院の二院制を提示し、戦後日本の議会制民主主義の基盤をつくった。
- ④ 「好ましくない人物の公職よりの除去」を発令し、戦争犯罪人や大政翼賛会に属していた有力者などを公職追放した。

**問32** 空欄( 32 )について、最も適するものを選び、その番号をマークしなさい。

- ① 幣原喜重郎
- ② 鈴木貫太郎
- ③ 東久邇宮稔彦
- ④ 岡田啓介

**問33** 空欄( 33 )に最も適するものを選び、その番号をマークしなさい。

- ① 徳田球一
- ② 矢内原忠雄
- ③ 大内兵衛
- ④ 高野岩三郎

**問34** 下線部(34)に関して、この対策として政府は「金融緊急措置令」を出したが、「金融緊急措置令」について述べた文として、誤っているものを選び、その番号をマークしなさい。

- ① 1946年2月に公布・施行された。
- ② 金融機関の預貯金を封鎖し、旧日本銀行券の流通を禁止した。
- ③ 通貨流通量を抑えるために公定歩合を見直した。
- ④ 新円の発行を抑え、新円の引き出しも制限した。

問35 下線部(35)に関して、この年に起こった出来事として正しいものを選び、その番号をマークしなさい。

- ① 湯川秀樹がノーベル物理学賞を受賞した。
- ② 旧民法を改正して新民法が公布され、男女平等の婚姻や財産の均分相続などが定められた。
- ③ NHK がテレビ本放送を開始した。
- ④ 日本共産党幹部の公職追放が指令され、GHQ によるレッドパージが始まった。

問36 下線部(36)に関して、右派に属する労働組織として正しいものを選び、その番号をマークしなさい。

- ① 全日本産業別労働組合会議
- ② 日本労働組合総同盟
- ③ 全日本労働総同盟
- ④ 日本労働組合総評議会

問37 空欄( 37 )に最も適するものを選び、その番号をマークしなさい。

- ① 全日本産業別労働組合会議
- ② 日本労働組合総同盟
- ③ 全日本労働総同盟
- ④ 日本労働組合総評議会

問38 下線部(38)に関して、当時、技術革新による経済成長をリードした産業として、誤っているものを選び、その番号をマークしなさい。

- ① 鉄 鋼
- ② 電気機械
- ③ ICT
- ④ 自動車

問39 下線部(39)に関して、同じ年に設立され、労使協調・失業防止・成果の公正分配という3つの原則を掲げ、海外からの技術や経営手法を積極的に日本に導入した組織として正しいものを選び、その番号をマークしなさい。

- ① 日本商工会議所
- ② 日本生産性本部
- ③ 日本経済団体連合会
- ④ 日本経営者団体連盟

問40 下線部(40)に関して、日本的経営の特徴として誤っているものを選び、その番号をマークしなさい。

- ① 企業別組合
- ② 年功序列賃金
- ③ 終身雇用
- ④ リストラクチャリング